

学校訪問シリーズ 52

# 大分市立植田南中学校から学ぶ

## 学校経営から学ぶ

学校の教育目標「自ら考え行動し、持続可能な地域の発展を支える生徒の育成」を達成するため、校訓（目指す生徒像）である「自主（自律と自治）」「誠実（素直な心と思いやり）」「克己（忍耐力と自己コントロール）」を最上位の目標として、それぞれ右の表に示した資質・能力の育成を目指しています。

さらに、学校組織においても校訓に基づいたプロジェクトチームをつくり、学年部と連動しながら実践を行っています。そのため、生徒達にも校訓の意義が浸透し、特に3年生は校訓を意識した呼びかけや行動ができているようです。



	自主	誠実	克己
知識・技能	自立心 自律心 自治力	他者を思いやる心 正直さ 素直さ	忍耐力 自制心 自己コントロール
思考力 判断力 表現力	他者の思いを受け止め 自分の行動を考え、判断する		目的意識、 チームワーク、
学びに向かう力 人間性	集団の中で自分の責任や役割を果たす 社会の一員として行動する		忍耐強く学習や 運動に取り組む

## 授業から学ぶ

本校の「めざす教職員の姿」は、「『授業で勝負！』生徒の可能性を信じ伸ばしていく教師、自己の可能性を信じ改善する教師」と定め、授業力の向上を第一としています。今回示された指導案の

「評価の視点」については細かく示されており授業のゴールが明確だと感じました。

参観した授業では、教師と生徒の良好な関係が伺え、特に2年生国語では粘り強く取り組むペア学習が行われ、1年生美術の発言した生徒に対して自然に拍手が行われる姿から、正に生徒達が校訓を意識していると思いました。



NO.332 2022年10月 大分市立植田南中学校

### つながる

教室にいらなくても、大切な仲間だから、それぞれの思いはつながっている。



NO.328 2022年10月 大分市立植田南中学校

### 調える

クラスの一人一人の良さを認めながら、自分たちで世界に一つのハーモニーをつくる。



NO.331 2022年10月 大分市立植田南中学校

### 拍手のある教室

拍手は、された人もした人も笑顔になる。だから、拍手が響く教室はあたたかい。



NO.330 2022年10月 大分市立植田南中学校

### 共に伸びる

相手の発言をしっかり聴き共感的に受け止める。だから、自分の思いを伝えることができる。



NO.329 2022年10月 大分市立植田南中学校

### 積極参加

タブレットは、自分の考えを伝えるための道具。授業のやる気はみんなで創っていく。